

## 第19回新プラトン主義協会大会のお知らせ

新プラトン主義協会は、9月28日、29日に大阪教育大学において第19回大会を開催しましたが、台風の影響により、大会2日目のプログラムの一部を延期いたしました。このたび、あらためて発表の場を設けることとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

## 第19回 新プラトン主義協会大会

2012年11月25日（日） 於 南山大学

### プログラム

理事会・編集委員会（11:00～12:50）

開会・会長挨拶（12:55～13:00）

会長 今 義博

研究発表（13:00～13:45）

エックハルトにおける神名の問題

山崎達也（創価大学）

司会 大森正樹（南山大学）

プロティノス・コロキウム（13:45～14:40）

プロティノスにおける幸福と時間——『エネアデス』I 5[36]を中心に——

伊藤春美（大阪府立大学）

司会 奥田和夫（法政大学）

シンポジウム 新プラトン主義と近現代の哲学——永遠と時間をめぐって——（14:50～17:10）

司会

伊藤博明（埼玉大学）

提題 ジョルダノー・ブルーノにおける永遠と時間

岡本源太（岡山大学）

※提題 根拠を欠いた意志——ショーペンハウアーの「一者」——

板橋勇仁（立正大学）

提題 ベルクソンによるプロティノスの受容

瀧 一郎（大阪教育大学）

閉会・会長挨拶

会長 今 義博

※ 提題者の板橋勇仁氏は当日ご欠席のため、他の提題者との質疑応答の内容を司会者が紹介する予定です。また、フロアから板橋氏への質問は司会者がとりまとめて板橋氏にお伝えし、それに対する応答を会誌に掲載される論文に反映していただく予定です。

★シンポジウム提題者の原稿を事前にメールで配布いたします。ご希望の方はメールにてお申し込み下さい（アドレス：[uedak@kanda.kuis.ac.jp](mailto:uedak@kanda.kuis.ac.jp)）。

★大会参加費として500円を申し受けます（常勤者のみ）。ご協力のほどお願いいたします。

